

名古屋



〒456-0031

名古屋市熱田区神宮四丁目 4 番 5 号

TEL 052(671)6211 (代)

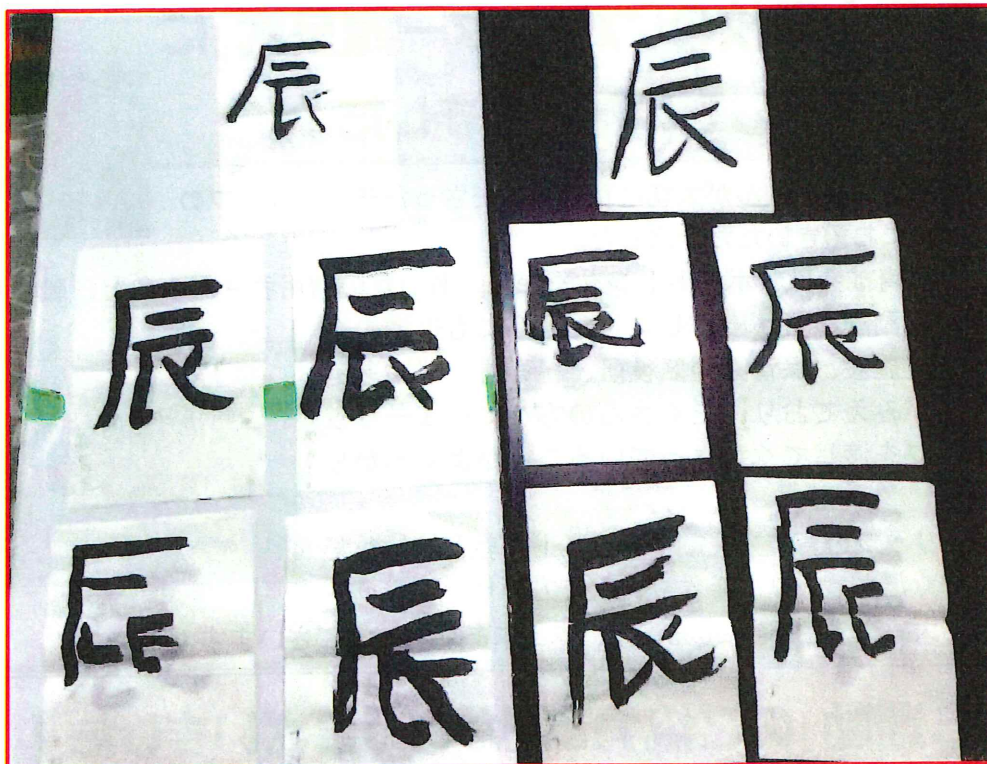
FAX 052(671)6214

社会福祉法人

名古屋手をつなぐ育成会 印刷・発行

発行責任者 理事長 稲垣 敬三

ホームページ URL <https://nagoyaikuseikai.or.jp>



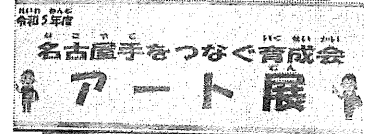
「書きぞめ」

令和5年度名古屋手をつなぐ育成会「アート展」を 開催しました！！

2月13日(火)～18日(日)、今年度も「アート展」を開催しました。会場は名古屋手をつなぐ育成会福祉会館3Fホールにて。育成会会員の子ども(成人の人も)104点の作品が会場いっぱいになりました。



今回も入賞者を決めるため、「来場した人が好きな作品にシールを貼る」という方法でシールの多い作品11点(7番目は5作品が同数)が選ばれ、それぞれの作品に「キラキラで賞」や「かっこいいで賞」等、事業推進員の皆で決定し会長会にて表彰式をしました。



私たちは、これからも知的に障害のあるみんなが楽しく芸術活動に取り組める…そんな活動の支援をしていきたいと思えます。(※入賞作品を裏表紙に掲載)

高蔵小学校の「プランター贈呈式」に 招待していただきました！！

3月6日(水)、高蔵小のみなさんが大切に育ててくださったチューリップの「プランター贈呈式」にお招きいただきました。



育成会はサポートセンターbeing あつたの利用者さん3名と、職員が2名と副理事長が出席しました。他にも近隣の福祉施設、保育園や区役所、警察署、消防署等がみえており、たくさんの方々にチューリップを渡して下さっていることがよくわかりました。

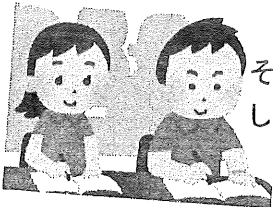


体育館ではチューリップの育て方を劇やスライドで教えていたり、歌を歌って下さったり、手作りの育て方のリーフレットをいただいたりして大感激♡生徒さん先生方、本当にありがとうございます！！

「心のとも運動」のご協力ありがとうございました！！

1月18日(木)からスタートした「心のとも運動」ではたくさんのご協力をいただき、本当にありがとうございました。

今年から材料の注文・仕分け・梱包・発送等を自分たちで行うことになり、果たして最後までできるのか…と初めは不安でいっぱいでしたが、なんとか無事に終わることができそうです。



大変なことも多々ありましたが、この度児童生徒や保護者の皆様、企業様、そして学校の先生方の温かいお気持ちに触れ、とてもうれしい気持ちになりました。

今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



令和6年度 名古屋市の主な障害児者関係施策と予算について

名古屋市の令和6年度障害児者等にかかる主な新規事業と拡充事業についてお知らせします。

主な新規事業

○障害者への合理的配慮の提供への助成（健康福祉局）（20,000千円）

令和6年4月の障害者差別解消法の改正による事業者の合理的配慮の提供の義務化にあわせ、事業者による障害者への合理的配慮の提供を支援するため、物品購入等に要する費用に対して補助を行う。

補助対象者

- （1）市内に事業所を有し、障害者の利用が見込まれる事業を行う事業者
- （2）市内において活動する町内会、サークル、PTA等の団体やグループ

主な拡充事業

○個別避難計画作成モデル事業（防災危機管理局）（54,633千円）

高齢者や障害者のうち、自ら避難することが困難であり、避難の確保を図るために特に支援を要する者（避難行動要支援者）一人ひとりの個別避難計画の作成を推進する。令和5年度の南区でのモデル事業を踏まえ、令和6年度は複数区においてモデル事業を継続して実施することにより、円滑な計画作成の手法や効率的な事業推進体制を構築を図る。

○第4期地域福祉計画の策定（健康福祉局）（2,600千円）

社会福祉法に基づき、住民や行政、社会福祉協議会、地域の様々な活動主体がそれぞれ連携・協働しながら、地域の福祉課題等を解決するための基本的な方向性と方策を示す「名古屋市地域福祉計画」について第4期計画を策定する。なお、社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会の「名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進計画」と一体的に策定する。

上記説明は、名古屋市ホームページ>令和6年度主な施策等一覧>健康福祉局等より抜粋しています。詳細については名古屋市ホームページをご覧ください。

権利擁護委員会・研修委員会合同研修

「知的に障害のある人の意思決定支援とは？」 ～親亡きあとの本人の幸せな人生を考える～

令和6年2月29日（木）日本福祉大学社会福祉学部教授（博士）木全和巳先生を講師に「知的に障害のある人の意思決定支援とは？」～親亡きあとの本人の幸せな人生を考える～をテーマに権利擁護委員会と研修委員会の合同研修会を行なった。

始めに木全先生から、意思決定支援とはどういうことか講演があった。

講演 誰も一人ひとり思いや願いがあるが、思いと願いは少し違う。

思いは私たち誰もが持っている。何かしたいなというのが思い。思いを受けとめる人がいて、本人が表情や行動で納得してくれた時に初めて思いが願いになる。思いを願いにして、願いを一番弱い人と大変な人のことを考えながら実現して行かないと意思決定を支援する、思いを願いに変えながらサポートして行く支援にはならない。これは本人だけの問題ではなく受け止める側の力の問題もある。

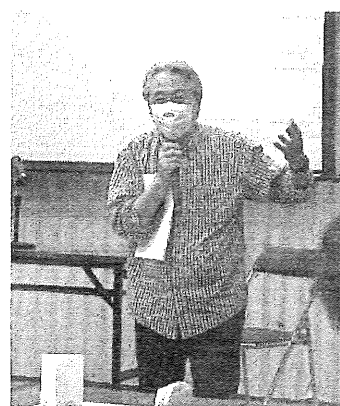
「本当は」ということはなかなか言ってくれない。本当ほど難しいことはない。本当の願いがちゃんと分かりあえるといい。やり取りしながら本当の思いや願い、特に願いに変えながらその願いを実現できるといいがそんな難しいことはない。



テーマにある「幸せな人生」をどう考えていくのは難しい。親亡き後ではなく、今の幸せだと思う。親が生きてる間だと思う。親も幸せにならないと。なんで親亡き後なんだと、今だと思うし今ここからだと思う。

本人の幸せな人生を考えたら、押し付けるだけ、親や支援者の都合のいいように本人を動かすような そういう支援や生活のあり方は違う。それが本人の幸せになっているかなというところに疑問を持って、どうするかということが多分問われている。

厚生労働省の「意思決定支援ガイドライン」では最後の項目に「最後の手段として本人の最善の利益を検討するために」と書いてある。まずこのガイドラインをきちんと徹底することが大事だと思っている。



厚生労働省（2017）「意思決定支援ガイドライン」

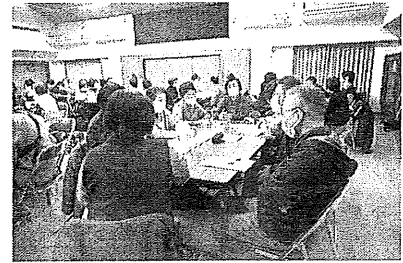
意思決定支援とは、自ら意思を決定することに困難を抱える障害者が、日常生活や社会生活に関して自らの意思が反映された生活を送ることができるように、可能な限り本人が自ら意思決定できるように支援し、本人の意思の確認や意思及び選好を推定し、支援を尽くしても本人の意思及び選好の推定が困難な場合には、最後の手段として本人の最善の利益を検討するために事業者の職員が行う支援の行為及び仕組み

グループワーク

木全先生のお話と「ワークの課題」を基に「意思決定支援って何ですか?」「意思決定支援はなぜ大切なのか?」を管理者、職員をファシリテーターに1グループ7, 8名で話し合った。10グループの中から3グループに発表してもらい、木全先生からコメントをいただいた。（太字は木全先生のコメント）

・オウム返して返ってくる反応をどう捉えるか難しい。本人が本当に何を思っているか本人の意思を尊重するのは難しい。

⇒オウム返しのやり取りだけでなくいろいろな方法で置きかえてやり取りする。そんなことまで含めた意思決定ということをみんなで考えていく。

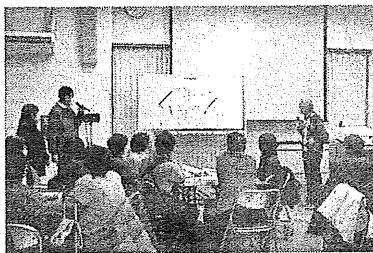


・自分の事をうまく表現できない人で、その人を知るには向き合うことが大切。しゃべれなくても接してよく見ることが大事。それがその人の幸せにつながるのでは?

⇒人に向き合おうとするとしんどい。だから向き合うことではなくて寄り添う。子どものその願いや思いを「見える化」しながら実現できるように変えていくことが親離れ子離れに近づく。

・選択肢を絞る段階での親の都合で決めている。親の思いとかも入ってくるとなかなか難しい、心に余裕を持ってじっくりと本人さんと考えていくことが大事。

⇒親が誘導して選ばせたり、上手に選択肢を選びながら選ばせるようにすることはある。でもそのところのギリギリをもう一回一緒に考えようということ。この意思決定支援が出された時にもう一度立ち止まって



考えられるといい。本当に頑張って少人数でも話し合える場をたくさん作りながらこういうことを一緒に考えていかないと意思決定支援を実現するのは難しい。

自分の人生があって子どもの人生がある。どんな風にしたら社会的な幸せにつながっていくのかということをもっと学習すると良いと思う。

感想

最重度の息子をもつ私にとっては、本人の意思を一番わかっているのは私だ。と強く思っていました。だから本人のことは、私がきちんと支援者に伝えなければならない。それでも理解できない行動はたくさんある。どう伝えようか、わかってもらえるかなとずっと思っていました。けれど今回の木全先生の講演で「意思決定支援のガイドライン」の最後には「事業者の職員が行なう支援の行為及び仕組み」と書いてある。親は出てこない…親はもういいの? 意思決定支援って親は支援しなくていいの?

親は、本人と支援者の間の伝わりにくいことを伝える架け橋みたいな役割なのかなあ。今まで育ててきたノウハウや癖、特徴を支援者に伝えながら少しずつ託していく。支援者と協力して、親の願いではなく本人の本当の願いが表現できるようにする。

そういえば最近事業所の職員やグループホームの世話人の方が息子のことを分かっているなど思うことがある。親は支援者との信頼関係を築き、本人と支援者の信頼関係の構築を手助けし、徐々に支援者や理解してくれる人を増やしていく、自分の人生も楽しみながら…ということかなと気持ちを変える意義ある研修会でした。

れいわ ねんど せいねん かい かい いんぼしゅう
令和6年度 青年の会 会員募集

ほんにん せいねん かい ほんにんかつどう かい
 本人のみなさん、青年の会は本人活動をする会です。

がくしゅうかい れくりえーしょん にゆうかい
 わたしたちと いっしょに 学習会やレクリエーションをしませんか？いつでも入会で

がっ しんねんど さんか きぼう かた した にゆうかいもうしこみしよ
 きますが、4月から新年度がはじまるので参加を希望する方は下の入会申込書に

なまえ れんらくさき きにゆう ねんかいひ も そうかい やくいんせんきよ
 名前や連絡先を記入して年会費を持って総会にきてください。役員選挙もあります。

にゆうかいきぼう がっ そうかい さんか ひと ふあつくす ゆうびん
 なお、入会希望はあるけれど4月の総会に参加できない人はファックスか郵便で、

なかがわくしょうがいしゃきかんそうだんしえんせんたー おく さき した おく
 中川区障害者基幹相談支援センター（*送り先は下にかいてあります）に送ってくださ

がっ よてい ゆうびん おく
 い。5月からの予定を郵便でお送りします。

き
記

にち じ れいわ ねん がっ にち にちようび ごぜん じ ごご じ
 ★ 日時 令和6年4月21日（日） 午前10時より午後2時

いくせいかいふくしかいかん かいほーる
 ★ ところ 育成会福祉会館 3階ホール

ない よう そうかい はなしあ ねんかいひ えん も
 ★ 内容 総会・話し合い ★年会費2500円を持ってきてください。

とうじつ さんか かた にゆうかいきぼう かた ふあつくす ゆうびん もうしこみしよ おく
 *当日、参加できない方で入会希望の方はファックスか郵便で申込書を送ってください。

おく さき ゆうびん なごやしなかがわくあらこ ちようめ おくむらまんしょん かい
 *送り先 〒454-0869 名古屋市中川区荒子1丁目141奥村マンション1F

なかがわくしょうがいしゃきかんそうだんしえんせんたー せいねん かい
 「中川区障害者基幹相談支援センター 青年の会」

れんらくさき でん わ 電話 052-354-4521 ・ ふあつくす 052-354-2201

にゆうかいもうしこみしよ
入会申込書

なまえ 名前 [] せいねんがっぴ 生年月日 [昭和 平成] () さい 歳

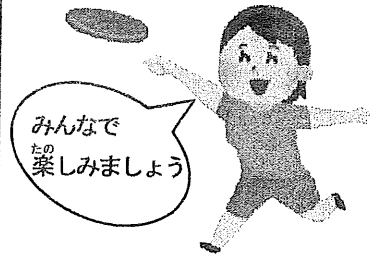
しよぞく くしぶ しせつ 所属(区支部または施設) [] (男・女)

じゅうしょ 住所 []

でんわ 電話 [] ふあつくす []

ふらいんぐでいすくきょうしつ フライングディスク教室

れいわ ねんど ふらいんぐでいすくきょうしつ すうかいかいさい
 令和5年度のフライングディスク教室は、数回開催しまし
 た。れいわ ねんど かいさいよてい
 令和6年度も、開催予定です。
 しょうさい
 詳細についてはまたご連絡します。さんか
 参加くださいね。



れいわ ねんほんぶ
令和5年本部ふれあい教室

ほんぶしゅさい きょうしつ 本部主催 ふれあい教室

やがいかつどう (野外活動)

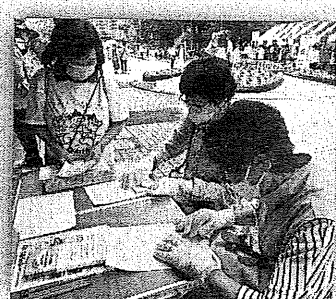
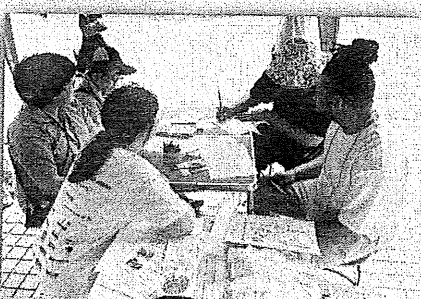
れいわ ねんど かいかいさい れいわ ねんど ほんぶしゅさい
 令和5年度は、2回開催しました。令和6年度も本部主催
 のふれあい教室（野外活動）は2回予定しています。
 しょうさい
 詳細については、き しまり次第お知らせします。

がっ にち にち だい かい う おー か そん 5月19日(日) 第33回ウォーカーソン

こくさい ちやりていーふえすていばる 国際チャリティーフェスティバル

ねん がっ にち にち めいじょうこうえん かいさいよてい しょうさい
 2024年5月19日(日)名城公園で開催予定です。詳細についてはまたお知ら
 せします。せいねん かい しえんぶろじえくとぶかい きやらばんたい
 青年の会と支援プロジェクト部会 なごやキャラバン隊「やろまいか」が、
 いっしょ ちてき はったつしょうがい りかい ぎじたいけん よてい かいいん あそ
 一緒に知的・発達障害の理解のための疑似体験をする予定です。会員のみなさんも遊
 びに来てください。

ねん う おー か そん ふうけい
2023年ウォーカーソン風景



令和5年度 名古屋手をつなぐ育成会アート展 入賞作品

「バイキンメカが
いつはあーい！」
大塚 聖虎



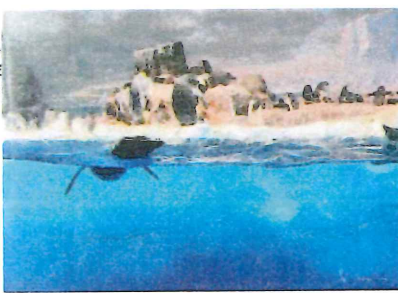
「すごく細かく
かけたで賞」

「ながればし」
下堀 春奈



キラキラで賞

「希望のペンギン
ファミリ」
館 悠香梨



ベストショットで賞

「シャチと一緒に
遊ぶ私」
古波蔵 あゆみ



とっても楽しいで賞

「庭に花が真っ盛り」
前田 明



「花がいっぱい
きれいで賞」

「志摩スペイン村」
木崎 佳



行きたいで賞

「ねこの国で楽しくくらす」
大村 胡海



めっちゃかわいいで賞

みんなに選ばれた作品です。
たの 楽しく、すてきな作品を
ありがとうございました。
入賞者のみなさま
おめでとうございます!!

「世界 No.1のコアラ」
大村 翼



めっちゃ人気者で賞

「嵐」
柴田 のり子



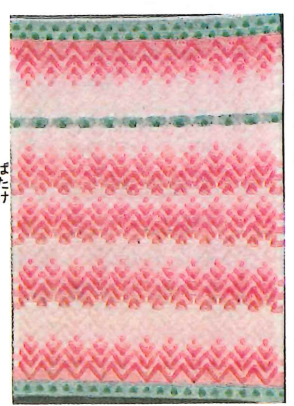
「すごく大好きで賞」

「ドラゴンボールの
シエンロン」
濱田 竜輔



「かっこいいで賞」

「れんげ畑」
直里 敏典



「春がきたで賞」